

部署・職名 血液・免疫・感染症内科学講座・教授  
氏 名 竹中 克斗

研究課題	当院における新型コロナウイルス感染流行第一波時期の感染状況
------	-------------------------------

### 1. 研究概要

愛媛県では新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染流行第一波の期間（2020年3月2日～5月31日）に82人の感染者が発生した。そのため、当院外来患者および医療従事者における抗SARS-CoV-2抗体保有者の頻度調査を行い、当院における感染状況の把握を行い、第二波以降の流行に備えることとした。2020年6月に、血液検査が実施された外来患者および健康診断で血液検査が実施された医療従事者を対象として、自動機器を用いて当院で抗SARS-CoV-2抗体を測定した。

### 2. 研究成果・進捗状況

1000人の患者を年齢分布に従い無作為に抽出し、医療従事者は743人を抽出した。抗体陽性率は患者0.01%（1/1000人）、医療従事者0%（0/743人）であった。当院において、外来診療・入院診療で実施している感染対策下では、新型コロナウイルス感染流行第一波時期の外来患者および医療従事者への感染率は極めて低い値であった。

### 3. 今後の研究計画

今回の研究後に、全国的に感染第二波と思われる感染者の増加がみられた。無症候性感染者も存在すると思われ、1年後に、上記と同様の検討を行い、当院における感染状況について疫学的なフォローアップを予定している。